

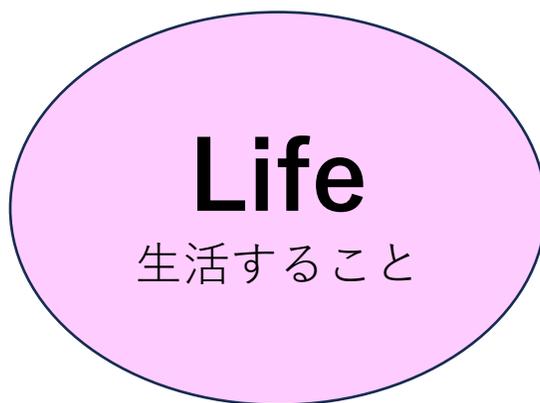
あうりんこ紫原

支援プログラム

作成日：令和7年2月1日

株式会社 L-はぴねす 法人理念

LLL
happiness

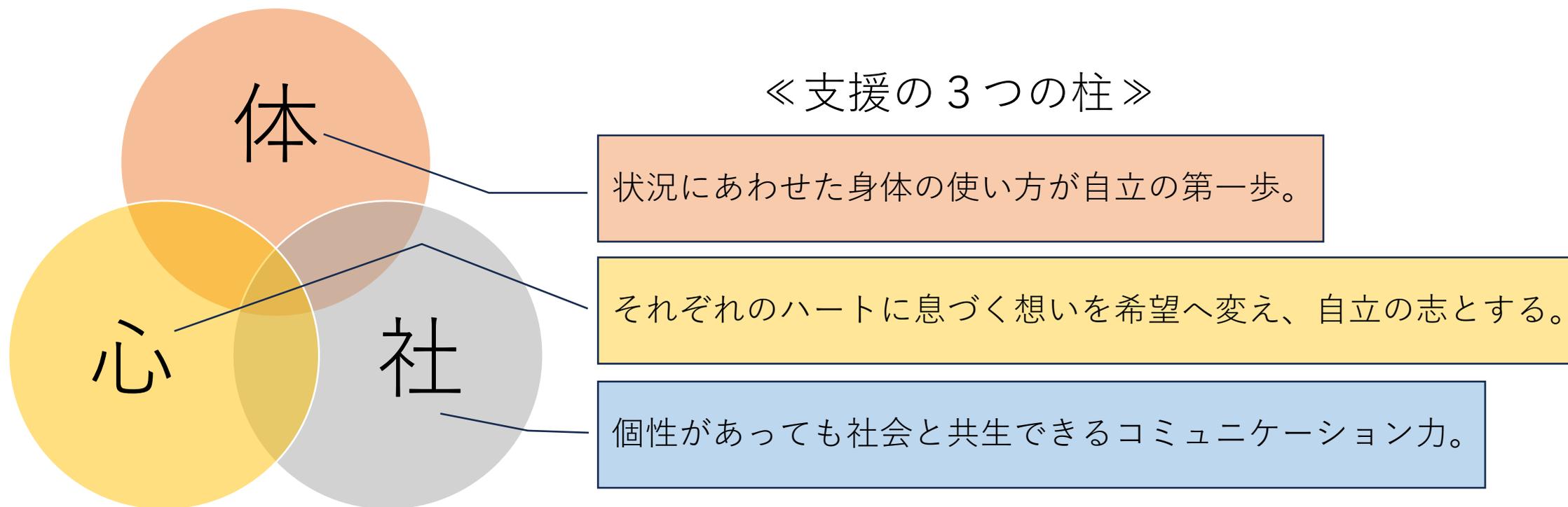


～誰もが笑顔で、人生を楽しむことができる社会を実現する～

支援方針

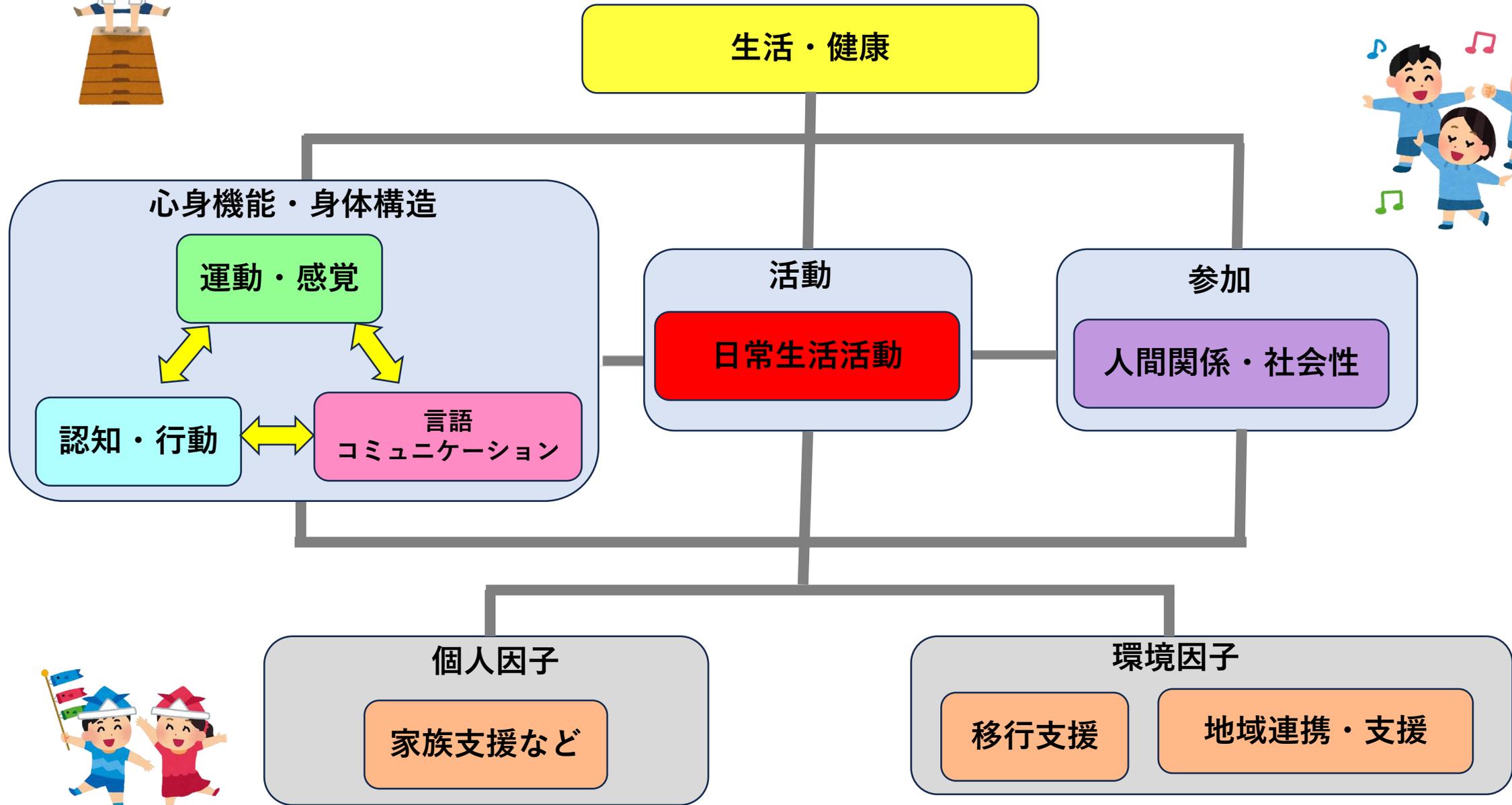


『あうりんこ』の語源は太陽です。お子様の未来を照らす太陽が、力強い物になるよう、一人ひとりの個性を尊重し伸ばす支援を志しています。



～1人1人のお子さまの特性を活かしつつ、
持っている能力を最大限に引き出せるような関わりを大切にします～

各支援プログラム関連図



本人支援（健康・生活）

- 家庭との連携、情報共有を基に日常生活動作（食事、排泄、更衣、整理整頓など）の状態を専門的な視点で評価します。
- 日常生活動作の習得を目指した段階的な関わり方や遊び方の工夫、環境設定を検討し成功体験に繋げていきます。
- 連携する訪問看護ステーションの看護師より体調面への配慮を行い、健康で、本人らしく生活していけるよう支援します。



本人支援（運動・感覚）

- 発達段階に応じて段階的に達成できるように支援を行い、運動機能・運動意欲の向上を目指します。
- 姿勢・運動経験や環境設定（器具等の活用）などを専門的な視点にて実施いたします。
- 周囲の音が気になる等の感覚特性をお持ちのお子様に対し、心理面に配慮しながら受け入れを拡大していくための手立てを考慮し、気付きの拡大や感覚を満たすことで行動の調整を図りやすくする等の支援をいたします。



本人支援（認知・行動）



- 適切な学習基盤を作っていくために、発達段階に沿った「見る」「聞く」「触れる」等の活動体験を通して物事を捉える力の向上に繋げております。
- 行動分析を介して、問題行動に対しての事前の対応と事後の対応を検討することでお子様の適切な行動を強化していきます。
- 注目が逸れやすく集団場面で指示を聞き行動していくことが困難なお子様に対して、周囲の刺激量や指示内容、指示の提示方法（視覚支援等）を調整しながら、少しずつ先生の指示への注意力を育てていきます。

本人支援（言語・コミュニケーション）

- 言葉の遅れ、発音の誤り、吃音、場面緘黙などに対して、個別、小集団での支援を通して、専門的なアプローチを実施します。
- 生活の場においてのコミュニケーションの状態を把握し、自身の思いを他者へ円滑に伝えられる経験を積んでいけるよう支援する。周囲理解を深め、安心して過ごせる環境作りをサポートします。
- 未発語のお子様に対しても適切なコミュニケーション手段の提供を介して、発語やコミュニケーション場面の拡大へ繋げていきます。

本人支援（人間関係・社会性）

- 気持ちを共有する中でお互いの違いを認め合い、子ども同士が積極的に関わりをもてるよう支援をいたします。
- ルールや決まりの中で自身の気持ちに折り合いをつけ、周囲と一緒に様々な活動を本人らしく参加していけるよう支援をいたします。



家族支援

- ご家族のお悩みに対し、お子様の現在の発達状況についての客観的評価を実施します。
- 結果を基に長所、課題点について改めて振り返り、専門的な視点でのアドバイスを行います。
- 通所をするお子様だけでなく、きょうだい児やご家庭でのお悩みについても対応いたします。





移行支援



- 事業所内での支援で習得した行動を保育所等においても力を発揮する、家庭では見えにくい集団場面でのお子様の課題点を共有することを目的に保育所等訪問支援を活用しております。
- 関連事業所等との情報共有については密な連携を図っています。
- 就学、進級、進学などのライフステージの切り替えなど、お子様やご家族にとって不安を抱きやすい移行時期には事前の情報提供を行い、安心して生活できる環境を提供できるようサポートいたします。

地域支援・地域連携

- 法人理念でもある「誰もが笑顔で、人生を楽しむことができる社会を実現する」にもある通り、インクルーシブな社会の実現に向けて、関係機関との情報共有を密に行い、包括的にお子様を支えていけるよう連携を図ります。
- 地域での活動も設定し、子ども達への理解を深め「こどもまんなか社会」を作っていくことを目指しております。



主な行事等

- 季節に応じた活動やイベント
(夏祭り・ハロウィン・クリスマス会等)



- 保護者向け研修会 (就学教育相談について等)



営業時間

種類：児童発達支援
放課後等デイサービス
保育所等訪問支援

営業日：月・火・水・木・金・土（週6日）※祝日除く

営業時間：8：30～17：30

送迎実施の有無：あり

